





アガスカ
東ノカー

東ノカーは村ガ（井ノ井ノ）の一つです。
「アガリ」は奥のことを指す方言で、この井ノは奥の東側にあることから、アガリノカーと呼ばれています。300年前程、村ガできて最初に掘られたのがこの井ノだといわれています。

この井ノ水は、貴重な飲料水として使われていました。戦後、水道が普及するにつれて、井ノを使うことも少なくなりましたが、奥の大切な場所であることは今も変わりません。

1988年
新井山 奥ノ井ノ博物館



























故 喜納喜美子さん(生号ナナシ)

「告別式」のお知らせ

喜納喜美子さんは 六月二十一日午後一〇時一〇分
九十四歳の天寿を全うし永眠致しました。町民の皆様
に謹んでお知らせ致します。

一日時 平成二十四年六月二十一日(忌)午後四時～五時

二場所 大興寺(郡前商業高校前)

町民各位

平成二十四年八月二十日
喜屋町民会自治会 会長
島袋文雄

助成金

助成金の種類は7段階に上乗せ75
000円(上限は50万円)
000円(上限は20万円)
です。
000円(上限は20万円)
金額を助成します。

です!





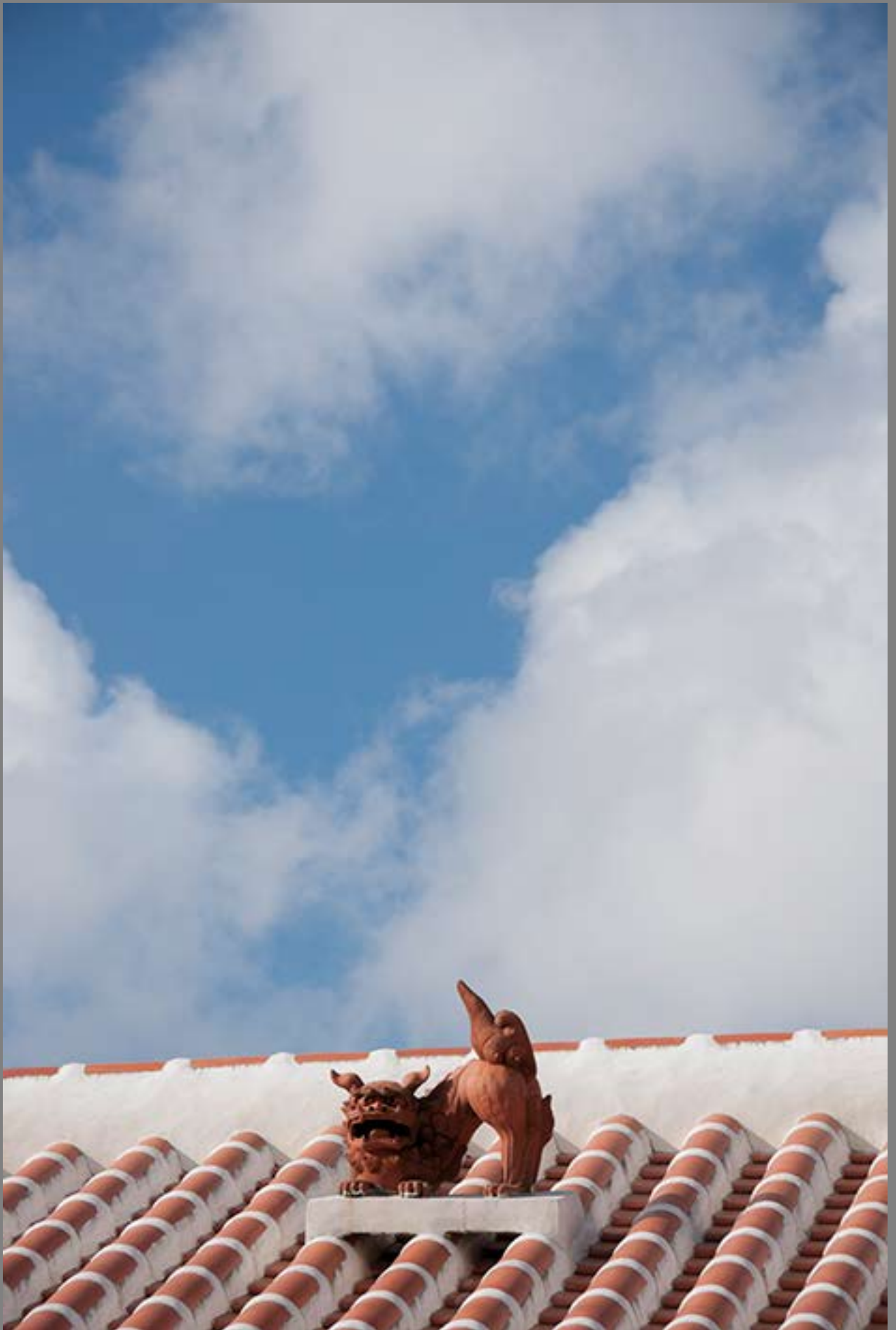
















ビンジュールグワー

ビンジュールグワーは、ビジュールとも呼ばれ、豊屋の土地や幕落を守るタチクチ(村建て)の神様をまつているところです。

毎年旧暦1月、3月、6月、8月、9月、12月の豊屋の拝みのときには、婦人会が中心となって、豊年や、交通安全、豊屋の発展などを祈ります。

豊屋での全ての行事がここにはじまり、ここに終わると言われ、豊屋の人々にとって大切な場所です。

1998年

那覇市立 豊屋城物博物館



